

2026年9月4日

三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社
〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

保険業界初、支店の空きスペースを開放する小学生の居場所づくり事業を開始 ～こども家庭庁のモデル事業「まちのひみつ基地」を大分支店に開設～

当社は保険業界では初の取組みとして、こども家庭庁の「企業等の活力を生かした小学生の預かり機能構築モデル事業」に参画します。

大分支店の会議室を開放して小学生の居場所をつくる事業「まちのひみつ基地」を、2026年10月からスタートしますが、開設に先立ち、2026年8月25日にオープニングイベントを開催し、大分市内の小学校4～6年生約20名と保護者が参加しました。

1. 実施の背景

放課後児童クラブ（学童保育）の待機児童は、年々増えています。特に小学校高学年は受け入れの対象から外れやすく、放課後の行き場が不足するという地域課題を全国各地の自治体が抱えています。当社はこの課題に対し、事務所・会議室等の空きスペースを開放することで、子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供します。

2. オープニングイベントの概要

日 時：2026年8月25日（火）15:00～17:00

場 所：当社大分支店 会議室

参 加 者：大分市内の小学校4～6年生18名および保護者

当日は、大分市子育て支援課や地域のこども食堂「たきお食堂」（大分市）をはじめ、地域の皆さまとともに運営しました。

3. 主な取組み

（1）まちで働く大人へのインタビュー

「まちの大人に質問をしてみよう」と題し、スタンプラリー形式で実施しました。こどもたちは、会場内にいる大人5人に質問しました。参加したこどもからは「知らないことを、インタビューをして分かりました」「いろいろな人の職業をくわしく知れた」といった声が寄せられました。

（2）会議室（開放スペース）の見学・キッチンカーによる軽食の無償提供

こどもたちは、友達と話したり、卓球をしたりして、思い思いに過ごしました。あわせて、キッチンカーによる軽食を無償で提供しました。



キッチンカーによる軽食の無償提供



会議室に整備した学習・交流スペースでの軽食無償提供

4. 今後の展望

2026年10月からの本番開設に向けて、官民一体となって準備を進めていきます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社 総合企画部 as_soki@ms-ins-ag.com

本件に関するお問い合わせは上記までご連絡をお願いします。

以 上